

(2022年度) 学校版環境ISOへの取組

< 学校名：天草市立本渡南小学校 >

1 取組の概要報告

(1) 取組の概要

項目	活動の様子(写真)	取組の実際
宣言		<p>・児童会活動として、年度初めに、環境美化委員会が児童集会での発表を行った。その後、日々の給食時間や掃除時間に校内放送を行い、全校児童への意識づけを行った。</p> <p>〈南小環境宣言〉</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 私たちは、電気の節約に努めます。 2 私たちは、水を大切にします。 3 私たちは、学校をきれいにします。 4 私たちは、ごみを減らします。
行動		<p>・「VS タイム」を設定し、全学年で7：50から15分間の花壇の除草作業や校内清掃に取り組んだ。年間を通じて取り組むことができた。</p> <p>・環境美化委員会の活動として、可燃ゴミや資源ゴミの回収を行っている。各教室で、不燃ゴミと可燃ゴミの分別のために、ゴミ入れの缶を赤色と青色に色分けし、具体的なゴミの種類も提示して、確実な分別と回収を行った。</p> <p>・環境美化委員会の活動として、各教室にリサイクルボックスを設置し、委員会活動で回収作業を行った。紙の種類によって分別し、職員室の再利用コーナーに置くことで再利用しやすくなった。</p> <p>・環境美化委員会の取組として、全家庭にペットボトルキャップの回収を呼びかけた。回収事業者団体(イオン)を通じて、開発途上国の子供たちにワクチンを送る活動に参加した。</p> <p>・天草工業高校インターアクトクラブと協働で、「SDGs服のチカラプロジェクト」の取組を行った。全家庭に不要になった服の回収を呼びかけ、工業高校を通じて、貧困に苦しむ国の子供たちに送る活動に参加した。</p>
記録		<p>・水道料金は、昨年度比より5%減が目標だったが、漏水があったため、今年度の方が大幅に上回ってしまった。環境美化委員会で「節水チェック」を行い、引き続き呼びかけていき</p>

		<p>たい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電気料金は、4月から1月までの10ヶ月間で、昨年度よりも節約できた月が7ヶ月あった。 ・校内の紙の使用量は、昨年度より1月あたり約1万枚のペースで、削減できている。
見直し		<ul style="list-style-type: none"> ・環境美化委員会の取組として、「教室ピカピカコンクール」や「節電チェック」を行った。よくできている学級を表彰したり、紹介したりなどして、全児童の意識や意欲を高めるようにした。

(2) 成果と課題

成 果	課 題
<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議資料等のデータ化、保護者へのアプリ(スクリレ)使用の呼びかけ、メール配信等の活用で、紙の使用量削減につながった。 ・ペットボトルキャッププロジェクトを全家庭に呼びかけたことにより、多くの協力を受け、ワクチン約20人分を収集することができた。 ・「SDGs 服のチカラプロジェクト」を全家庭に呼びかけたことにより、多くの協力を受け、たくさんの服が集まり、取組に貢献できた。 ・高学年を中心に、毎朝ボランティアで花壇の除草や清掃に取り組むことで、美しい校内環境が保たれている。また、高学年の姿は他の学年へも広がり、美しい環境作りのために意欲的に働く児童も増えた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・水道料金は、漏水があったこともあり、昨年度よりも今年度の方が上回っている。 ・児童の意識をさらに高めるための数値目標や達成度のフィードバック等が課題である。